

自動運転レベル4の実用化を巡る問題 —国際的視点から考える—



主催：
公益財団法人 国際交通安全学会

- 開催日時 : 2023年 2月 24日 (金) 18:00~20:00
- 開催方法 : Zoom
- 申込方法 : IATSS_事務局 : 大野宛にメールを送信してください ohno.y@iatss.or.jp
- 申込締切 : 2023年 2月 22日 (水) 16:00
- 参加費用 : 無料

講演者・パネリスト紹介



Dr. Mirja Feldmann 講演者 ①

地方裁判所裁判官 (マンハイム/ドイツ)、大学講師を兼ねる
日本留学経験あり (大学及び最高裁判所にて研修)、スペイン法にも精通
OECD WGB Legend examiner representing Germany



Ms. Jessica Uguccioni 講演者 ②

連合王国、法律委員会、自動運転関係法整備担当 (主任)
コモンロー体系を採る各国の自動運転関係法に精通している



Prof. Mark Watson Gandy 講演者 ③

バリスター (連合王国)、ウエストミンスター大学及びロレーヌ大学客員教授、
国際商取引法、企業法、倒産法等の権威
自動運転車の法的問題、AI倫理にも通暁している



今井 猛嘉

法政大学大学院法務研究科教授
法制審議会刑事法部会委員
内閣官房・内閣府本府入札等監視委員会 委員長代理
日本刑法学会理事 OECD ハイレベルアドバイザー
(公財)国際交通安全学会 会員
2202Aプロジェクトリーダー

Ms. Caroline Lebreton (写真省略)

法政大学大学院及び同学部講師

国際シンポジウム

「自動運転レベル4の実現化を巡る問題 –国際的観点から考える–」

●開会の挨拶

- ▶ 18:00 - 18:05 今井 猛嘉
講演対象：レベル4の実用可能性、遠隔操作者の利用とレベル3の精密化

●講演：25分 (講演_15分、質疑応答_10分)

- ▶ 18:05 - 18:30 講演者 ① **Dr. Mirja Feldmann**
レベル4を実現するための法的、社会的課題
– ドイツ (2021年道交法と裁判官) の観点
- ▶ 18:30 - 18:55 講演者 ② **Ms. Jessica Ugucioni**
レベル4を実現するための法的、社会的課題
– イギリス (法律委員会) の観点
- ▶ 18:55 - 19:20 講演者 ③ **Prof. Mark Watson Gandy**
レベル4を実現するための法的、社会的課題
– コモン・ロー及び国際法の観点

●休憩

- ▶ 19:20 - 19:30

●パネルディスカッション・質疑応答

- ▶ 19:30 - 19:55 【進行】 今井 猛嘉
【パネリスト】 講演者3名
【通訳】 Ms. Caroline Lebreton

●閉会の挨拶

- ▶ 19:55 - 20:00 河合 信之
(公財) 国際交通安全学会 専務理事